トヨタのPhysical AI戦略：「トヨタロボティクス」新設の全貌

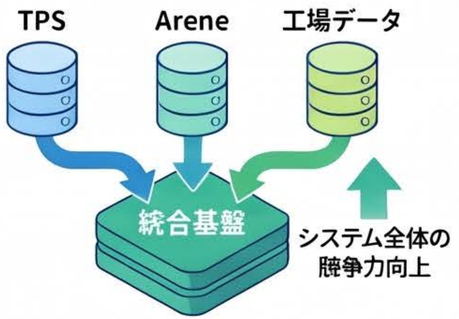
組織体制と戦略基盤

全社直轄体制の発足



CPO兼生産技術本部長が組織長となり、開発と製造現場の連携を加速。

統合基盤の構築

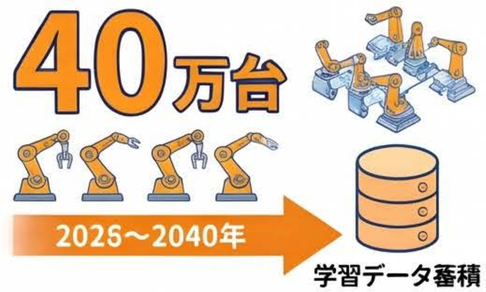


TPS、Arene、工場データを融合し、システム全体の競争力を向上。



内需起点と事業展開

40万台の内需基盤



2028～2040年でグループ・仕入先へ大規模導入し学習データを蓄積。

段階的な外販拡大

自社工場での実証を経て、2030年代以降に製造業外や生活領域へ展開。

段階的なロードマップ



Gemini Notebook